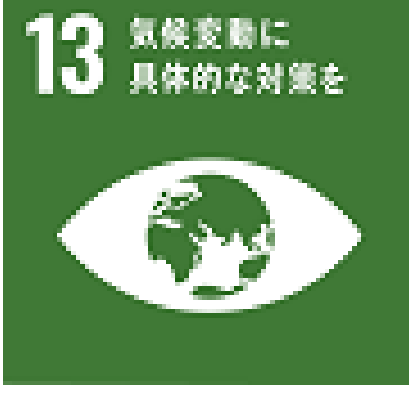


【関鉄観光バス株式会社SDGs達成に向けた目標及び取組】

グループ 行動指針	SDGsのゴール	SDGsのターゲット		具体的実施計画と取組	長期目標 (2030年)	関鉄ビジョン100
安全		11.2	2030年までに、脆弱な立場にある人々、女性、子ども、障害者及び高齢者のニーズに特に配慮し、公共交通機関の拡大などを通じた交通の安全性改善により、すべての人々に、安全かつ安価で容易に利用できる、持続可能な輸送システムへのアクセスを提供する	貸切バス事業者安全性評価認定制度の「三つ星」維持及び更新	重大事故ゼロ、有責事故件数前年実績の1割減を実現・継続する 事故映像のアーカイブ化、安全性向上・乗務員負担の軽減に向けた新しい技術（自動運転技術・運転支援システム等）の導入をはじめとする対応策の実施・強化を目指す	●安全・安心な輸送サービスの提供 ▶運輸安全マネジメント体制の深化 ▶死傷事故ゼロ ●災害に強い事業運営体制を確立
				事故件数目標の実現		
成長		11.3	2030年までに、包摂的かつ持続可能な都市化を促進し、すべての国々の参加型、包摂的かつ持続可能な人間居住計画・管理の能力を強化する	地域の要望や実態に即した輸送サービスの提供	地域の要望を反映した効率的かつ需給バランスのとれたダイヤ作成、路線再編・効率化を実現することにより、地域社会との連携をより強固なものにする 完全キャッシュレス化（非乗車券化）100%を達成し、支払う手間を極力無くすことで、高齢者や若年層の利用ハードルを下げる	●活力がある地域社会の実現 ●効率的で生産性の高い地域公共交通ネットワークの形成
		9.1	すべての人々に安価で公平なアクセスに重点を置いた経済発展と人間の福祉を支援するために、地域・越境インフラを含む質の高い、信頼でき、持続可能かつ強靱（レジリエント）なインフラを開発する			
環境		7.3	2030年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる	エコドライブの推進	運行にかかる負荷・速度・時間、危険運転等を記録しデータ化することで、地球環境の保全及び乗務員の安全も考慮した適切なエコドライブ指導を行い、安全と環境に配慮したセーフティ・エコドライブの推進に努める	●環境問題に取り組む事業運営の推進 ●環境負荷の低減
		13.1	すべての国々において、気候関連災害や自然災害に対する強靱性（レジリエンス）及び適応力を強化する			